

教育遺産世界遺産登録推進協議会会議資料

日時：平成 29 年 5 月 28 日（日）

午後 3 時から

場所：AP 品川 10 階 A+B ルーム

次 第

1 開 会

2 挨拶等

3 議 題

報告第 1 号 平成 28 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告について

認定第 1 号 平成 28 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について

議案第 1 号 平成 29 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算について

議案第 2 号 教育遺産世界遺産登録推進協議会規約の一部改正について

4 その他

5 閉 会

出席者名簿

区 分	役 職 等	氏 名
会長	水戸市長	高 橋 靖
副会長	足利市長	和 泉 聡
	備前市長	田 原 隆 雄
	日田市長	原 田 啓 介
委員	水戸市教育委員会教育長	本 多 清 峰
	足利市教育委員会教育長	若 井 祐 平
	備前市教育委員会教育部長	川 口 貴 大
	日田市教育委員会教育長	三 筈 眞治郎
	水戸商工会議所会頭	大久保 博 之
	足利商工会議所会頭	早 川 慶治郎
	備前商工会議所会頭	寺 尾 俊 郎
	水戸市世界遺産登録検討専門委員座長	日 高 健一郎
	足利市世界遺産検討会議座長	橋 本 昭 彦
	旧閑谷学校世界遺産登録検討専門委員	荒 木 勝
	茨城県教育庁総務企画部文化課長	入 野 浩 美
	栃木県教育委員会事務局文化財課長	平 野 裕
	岡山県教育庁文化財課長	小 宮 山 晃
	大分県教育庁参事監兼文化課長	佐 藤 晃 洋

【商工会議所関係】

役 職 等	氏 名
水戸商工会議所振興部長	山 辺 太

【県関係】

役 職 等	氏 名
岡山県教育庁文化財課参事	横 山 定

【事務局】

区 分	役 職 等	氏 名
幹事	水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課長	白 石 嘉 亮
	足利市教育委員会事務局文化課長	笠 原 仁 治
	備前市市長室長兼シティセールス推進課長	大 西 武 志
	日田市教育庁世界遺産推進室長	竹 尾 秀 広
書記	水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課世界遺産推進室長	川 口 武 彦
	水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課世界遺産推進室主事	鈴 木 重 文
	水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課嘱託	小野瀬 実 里
	足利市教育委員会事務局文化課文化財保護・世界遺産推進担当主幹	久 保 賢 史
	足利市教育委員会事務局文化課文化財保護・世界遺産推進担当主査	伊地知 隼 外
	市長室シティセールス推進課参事兼世界・日本遺産推進係長	畑 下 昌 代
	世界遺産推進室登録推進係主査	原 田 弘 徳

報告第1号

平成28年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告について

平成28年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業について、次のとおり報告する。

平成29年5月28日提出

教育遺産世界遺産登録推進協議会会長 水戸市長 高橋 靖

平成 28 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告

【世界遺産登録推進事業】

1 協議会の開催等

年月日	会議名	議題等
平成 28 年 5 月 17 日	協議会幹事会	1 平成 27 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告について 2 平成 27 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について 3 平成 28 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算について (於 AP 品川 10 階 E ルーム)
平成 28 年 5 月 29 日	協議会会議	報告第 1 号 平成 27 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告について 認定第 1 号 平成 27 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について 議案第 1 号 平成 28 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算について (於:AP 品川 9 階 J+K ルーム)
平成 28 年 7 月 13 日	事務連絡会議	1 今年度の日本遺産魅力発信推進事業の執行について 2 今年度の専門部会について 3 平成 29 年度事業計画・予算(案)について 4 協議会の運営に係る各市の事務分担について 5 日田市アプリなど補助事業で取得した財産について (於:公益財団法人都道府県会館 403 号室)
平成 28 年 9 月 3 日	日本遺産プロデューサー意見交換会	文化庁から委託を受けた(一社)Futuradition WAO のプロデューサーによる構成文化財の視察及び意見交換会 ※WAO からは小山龍介プロデューサーと片岡峰子氏が出席 (於:茨城県三の丸庁舎)
平成 28 年 9 月 4 日	専門部会 A・B 合同会議	1 今年度の日本遺産関係事業について 2 ストーリー(案)の検討について (於:品川インターシティホール棟地下 1 階会議室 3)
平成 28 年 9 月 4 日	事務連絡会議	議案第 1 号 委員長及び副委員長の選出について 議案第 2 号 教育遺産世界遺産登録推進国際シンポジウム実行委員会事業計画・事業収支予算に

年月日	会議名	議題等
		について (於：品川インターシティホール棟地下1階会議室4)
平成28年 10月31日	事務連絡会議	1 協議会の運営に係る各市の事務分担について 2 補助事業で取得し、又は効用の増加した財産の取扱いについて 3 平成29年度日本遺産魅力発信推進事業の検討について (於：品川インターシティホール棟地下1階会議室6)
平成28年 10月31日	専門部会A・ B・C合同会議	報告1 再提案に向けた進め方について 報告2 ストーリー(案)の検討について (於：品川インターシティホール棟地下1階会議室3)
平成28年 12月21日	事務連絡会議	1 平成29年度日本遺産魅力発信推進事業の検討について 2 日本遺産における他の教育遺産との連携について (於：日田市咸宜公民館)
平成28年 12月22日	日本遺産プロデ ューサー意見交 換会	文化庁から委託を受けた(一社)Futuradition WAOのプ ロデューサーによる構成文化財の視察及び意見交換会 ※WAOからは小山龍介プロデューサーと片岡峰子氏が出 席 (於：日田市咸宜公民館)
平成29年 1月21日	専門部会A・ B・C合同会議	1 教育遺産としての昌平坂学問所(昌平黌)について 2 「総合的所見」と「提案する評価基準とその評価基 準への適合性証明」 3 「完全性の言明」と「真実性の言明」について 4 保護と管理に必要な措置について 5 今後の専門部会の進め方について (於：品川インターシティホール棟地下1階会議室5)
平成29年 1月21日	事務連絡会議	1 日本イコモス国内委員会との意見交換会について 2 平成29年度国補助事業のうち共通事業の「日本遺 産のホームページ」の担当について 3 日本遺産プロデューサー作成の活動評価シート (案)について (於：品川インターシティホール棟地下1階会議室6)
平成29年 3月27日	事務連絡会議	1 イコモス国内委員会との意見交換会について 2 専門部会員の現地視察 3 協議会事業の優先順位 4 教育ツーリズムのためのコンテンツ作り 5 平成29年度協議会事業計画・予算について

年月日	会議名	議題等
		(於:TKP スター会議室虎ノ門ミーティングルーム 503)
平成 29 年 3 月 27 日	文化庁との意見 交換会	1 当協議会及び構成資産候補の概要 2 現在の検討状況 ※文化庁は記念物課世界文化遺産室の鈴木・下田調査官 が出席 (於:文部科学省東館 5F5 会議室)

2 調査研究事業

検討状況報告書(素案)の内容に厚みを加え、熟度を高めるため、昨年度に引き続き、専門部会の開催を通して、登録推進戦略、国内外の教育遺産の評価、資産の保存管理方策に関する調査研究を行った。

※現在の主な課題

- (1) 教育遺産の価値付けの整理
- (2) 過不足のない構成資産の選定
- (3) 全ての構成資産に係る保存管理計画の策定

3 普及啓発事業

- ・日本遺産講演会の開催 (於:水戸市)
- ・文化施設での日本遺産企画展 (於:備前市)
- ・日本遺産モニターツアー (於:足利市)

【日本遺産魅力発信推進事業】

1 情報発信、人材育成事業（主なものを記載）

事業名	内容
日本遺産マスター映像作成	展示会等で使用する、日本遺産のPR動画の作成を行った。
案内ボランティア養成講座	教育遺産の内容を説明し、観光客を案内できるボランティアガイドを養成した。
広告媒体などを利用した情報発信	駅や空港などに設置された広告媒体、新聞、ホームページやバスラッピング等を利用した教育遺産のPR
アプリの改修及び活用	アプリの機能を拡充するとともに、普及・活用のイベントを開催

2 普及啓発事業（主なものを記載）

事業	内容
モニターツアー	市民や留学生を対象としたモニターツアーを開催
日本遺産に関するイベントの開催	シンポジウムの開催、文化施設での日本遺産企画展、国宝漢籍の公開などを開催

3 公開活用のための整備に係る事業（主なものを記載）

事業	内容
案内板設置工事	誘導案内や説明板の設置

4 シンポジウムへの参加

年月日	行事名	主催者	開催場所	内容
平成 28 年 7 月 1 日	日本遺産 サミット in 岐阜	文化庁 及び日 本遺産 連盟	長良川国 際会議場 (岐阜県 岐阜市長 良福光 2695-2)	1 認定自治体による PR ブースの設置 2 平成 28 年度日本遺産認定証交付式 3 日本遺産サミット 4 座談会

認定第1号

平成28年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算 について

平成28年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について、次のとおり報告し、認定に付するものである。

平成29年5月28日提出

教育遺産世界遺産登録推進協議会会長 水戸市長 高橋 靖

平成 28 年度 歳入歳出決算

歳 入

(単位：円)

款	項	目	節	予算額	決算額	比較増減	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	1 負担金	3,864,000	3,864,000	0	水戸市 1,459,000 足利市 1,044,000 備前市 620,000 日田市 741,000
2 補助金	1 補助金	1 補助金	1 補助金	28,935,000	28,935,000	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	2,531,000	2,530,934	66	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	1,000	350	650	預金利子
合 計				35,331,000	35,330,284	716	

歳 出

(単位：円)

款	項	目	節	予算額	決算額	比較増減	備 考
1 運営費	1 世界遺産登録推進費	1 事業費	08 報償費	670,000	350,000	320,000	謝礼
			09 旅費	2,300,000	709,826	1,590,174	費用弁償
			11 需用費	73,000	30,218	42,782	協議会, 専門部会賄料等
			13 委託料	972,000	324,000	648,000	ホームページ自動翻訳システム管理業務委託
			14 使用料及び賃借料	676,000	462,108	213,892	会場使用料, ホームページサーバー賃借料
		2 事務費	11 需用費	1,041,948	32,088	1,009,860	事務用品, 事務連絡会議賄料等
			12 役務費	106,052	106,052	0	振込手数料, 通信運搬費
			14 使用料及び賃借料	295,000	88,380	206,620	会場使用料
			計	6,134,000	2,102,672	4,031,328	
	2 日本遺産関係費	1 事業費	4 共済費	29,750	22,610	7,140	イベント保険
			8 報償費	517,600	517,600	0	講師謝金
			9 旅費	21,000	15,840	5,160	講師旅費
			10 需用費	2,062,425	2,062,425	0	印刷製本費, 消耗品
			12 役務費	155,000	69,611	85,389	通信運搬費, 翻訳料
			13 委託料	24,666,905	24,642,110	24,795	広告掲載, 映像製作, ソフトウェア改修等
			14 使用料及び賃借料	64,800	64,800	0	バス借上料, 会場借上料
			15 工事請負費	1,613,520	1,613,520	0	工事費
		2 事務費	11 需用費	29,900	0	29,900	事務用品
			12 役務費	35,100	35,100	0	振込手数料
		計		29,196,000	29,043,616	152,384	
2 予備費	1 予備費	1 予備費	1 予備費	1,000	0	1,000	
合 計				35,331,000	31,146,288	4,184,712	

歳入総額 35,330,284 円, 歳出総額 31,146,288 円の差引 4,183,996 円については, 次年度に繰り越す。

平成 28 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算監査書

平成 28 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について、関係帳簿、証拠書類に基づいて監査を実施したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

平成 29 年 5 月 12 日

足利市会計管理者

江田雄二 

平成 29 年 5 月 17 日

備前市会計管理者

中野新吾 

平成 29 年 5 月 23 日

日田市会計管理者

梅野俊哉 

議案第 1 号

平成 29 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算について

平成 29 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算を別紙のとおり定める。

平成 29 年 5 月 28 日提出

教育遺産世界遺産登録推進協議会会長 水戸市長 高 橋 靖

平成 29 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画

教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画は、次に定めるところによる。

【世界遺産登録推進事業】

1 調査研究事業

内容	実施予定月	備考
(1) 専門部会の開催 ア 専門部会 A・B 合同会議（登録推進戦略、 国内外の教育遺産の評価） イ 専門部会 C（資産の保存管理方策） ウ A・B・C 合同会議	7 月, 10 月（於：都内） 11 月（於：都内） 2 月（於：備前）	検討状況 報告書を 作成
(2) イコモス国内委員会との意見交換会	3 月（於：水戸）	
(3) 文化庁との意見交換会	3 月（於：都内）	

2 普及啓発事業

内容	実施予定月	備考
(1) 協議会ホームページの運営（リニューアル）	9 月	

3 その他

内容	実施予定月	備考
(1) 協議会	5 月（於：都内）	
(2) 幹事会	5 月, 1 月（於：都内）	
(3) 事務連絡会議	7 月, 8 月, 10 月, 12 月, 2 月, 3 月 （於：都内）	
(4) 文化庁への要望活動等（暫定リストへの追加補充等）	2 月	

【日本遺産魅力発信推進事業】

1 情報発信、人材育成事業（主なものを記載）

事業名	内容
映像製作事業	ホームページや動画共有サイトに動画を掲載するため、構成文化財の映像を撮影する。
案内ボランティア養成講座	教育遺産の内容を説明し、観光客を案内できるボランティアを養成する。
広告媒体などを利用した情報発信	教育関係雑誌に構成文化財についての特集記事及び広告を掲載する。
日本遺産ホームページ作成	新たな日本遺産のホームページを作成し、広く一般に公開する。

2 シンポジウムへの参加

年月日	行事名	主催者	開催場所	内容
平成 29 年 7 月 1 日	日本遺産 サミット in 京都	文化庁 及び日 本遺産 連盟	けいはん なオーブ ンイノー ベーション センター K I C K (京都府 相良郡精 華町精華 台 7 丁目 5 番 1 号)	1 認定自治体による PR ブースの設置 2 日本遺産サミット 3 座談会

平成 29 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会予算

教育遺産世界遺産登録推進協議会予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 18,880 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「別表 平成 29 年度歳入歳出予算」による。

(歳出予算の流用)

第 2 条 歳出予算に計上した予算額に過不足を生じた場合、款相互の金額は必要に応じて流用することができる。

別表 平成 29 年度歳入歳出予算

歳 入 (単位 千円)

款	項	金 額
1 負担金	1 負担金	4,096
2 補助金	1 補助金	10,000
3 繰越金	1 繰越金	4,183
4 諸収入	1 諸収入	601
歳 入 合 計		18,880

歳 出 (単位 千円)

款	項	金 額
1 運営費	1 世界遺産登録推進費	7,617
	2 日本遺産関係費	11,262
2 予備費	1 予備費	1
歳 出 合 計		18,880

歳入歳出事項別明細

歳入

(款) 1 負担金

(項) 1 負担金

(単位 千円)

目	金額	節		説明欄			
		区分	金額	※括弧内は平成 27 年国勢調査人口	均等割 (50%)	人口割 (50%)	
1 負担金	4,096	1 市負担金	4,096	水戸市 (270,783 人)	1,575	512	1,063
				足利市 (149,452 人)	1,098	512	586
				備前市 (35,179 人)	650	512	138
				日田市 (66,523 人)	773	512	261
計	4,096			計	4,096	2,048	2,048

(款) 2 補助金

(項) 1 補助金

(単位 千円)

目	金額	節		説明欄			
		区分	金額				
1 補助金	10,000	1 補助金	10,000	文化芸術振興費補助金 (日本遺産魅力発信推進事業)			
計	10,000						

(款) 3 繰越金

(項) 1 繰越金

(単位 千円)

目	金額	節		説明欄			
		区分	金額				
1 繰越金	4,183	1 繰越金	4,183				
計	4,183						

(款) 4 諸収入

(項) 1 諸収入

(単位 千円)

目	金額	節		説明欄			
		区分	金額				
1 諸収入	601	1 預金利子	1	預金利子			
		2 雑入	600	日田市アプリ情報登録料 (20 千円×30 施設)			
計	601						

歳 出

(款) 1 運営費

(項) 1 世界遺産登録推進費

(単位 千円)

目	金額	節		説明欄
		区分	金額	
1 事業費	6,984	8 報償費	890	謝礼
		9 旅費	3,453	費用弁償
		11 需用費	340	食糧費
		13 委託料	1,601	ホームページ自動翻訳システム管理業務委託料, ホームページ作成業務委託料
		14 使用料及び賃借料	650	会場借上料, ホームページサーバー使用料
		19 負担金補助及び交付金	50	日本イコモス国内委員会賛助会員加入費
2 事務費	633	9 旅費	340	事務局協議旅費 (世界遺産特別委員会委員)
		11 需用費	81	消耗品費, 食糧費, 印刷製本費
		12 役務費	50	通信運搬費, 振込手数料
		14 使用料及び賃借料	162	会場借上料
計	7,617			

(款) 1 運営費

(項) 2 日本遺産関係費

(単位 千円)

目	金額	節		説明欄
		区分	金額	
1 事業費	11,224	4 共済費	5	ボランティア養成講座保険料
		8 報償費	149	ボランティア養成講座講師謝金
		11 需用費	1,212	日本遺産子供向けパンフレット作成費, 普及啓発記念品制作費
		12 役務費	22	振込手数料
		13 委託料	9,632	ホームページ制作料, ホームページ翻訳料, アプリ改修委託料
		14 使用料及び賃借料	184	アプリサーバー使用料
		19 負担金補助及び交付金	20	日本遺産連盟負担金
2 事務費	38	11 需用費	32	事務消耗品費
		12 役務費	6	振込手数料
計	11,262			

(款) 2 予備費

(項) 1 予備費

(単位 千円)

目	金額	節		説明欄
		区分	金額	
1 予備費	1	1 予備費	1	
計	1			

議案第 2 号

教育遺産世界遺産登録推進協議会規約の一部改正について

教育遺産世界遺産登録推進協議会規約を別紙のとおり改正する。

平成 29 年 5 月 28 日提出

教育遺産世界遺産登録推進協議会会長 水戸市長 高 橋 靖

教育遺産世界遺産登録推進協議会規約

(設置)

第1条 茨城県水戸市、栃木県足利市、岡山県備前市及び大分県日田市（以下「構成市」という。）は、教育遺産の世界遺産登録に向けた相互の連絡調整を円滑に行い、一体的な事業の展開を図るため、教育遺産世界遺産登録推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 教育遺産に係る調査研究に関すること。
- (2) 教育遺産を活用した普及啓発に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、会長、副会長及び委員をもって組織する。

- 2 会長には、水戸市長をもって充てる。
- 3 副会長には、足利市長、備前市長及び日田市長をもって充てる。
- 4 委員には、別表第1に掲げる者をもって充てる。

(会長及び副会長)

第4条 会長は、協議会の会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した副会長がその職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。

- 2 会議は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(専決処分)

第6条 会長は、第2条に掲げる所掌事項のうち、特に緊急を要するため会議を招集することが困難であると認めるときは、これを専決処分することができる。

- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、次の会議においてこれを報告し、その承認を求めなければならない。

(専門部会)

第7条 特別の事項を調査研究するため、協議会に専門部会を置く。

- 2 専門部会は、座長及び部会員をもって組織する。
- 3 座長は、部会員の互選により選出する。
- 4 部会員には、別表第2に掲げる者をもって充てる。
- 5 専門部会の運営については、第5条の規定を準用する。

(幹事会)

第8条 会議に提案する必要がある事項等について協議し、又は調整するため、協議会に

幹事会を置く。

- 2 幹事会は、幹事長、副幹事長及び幹事をもって組織する。
- 3 幹事長、副幹事長及び幹事には、別表第3に掲げる者をもって充てる。
- 4 幹事会の運営については、第5条の規定を準用する。

(事務局)

第9条 協議会の事務局は、水戸市教育委員会において行う。

- 2 事務局について必要な事項は、会長が別に定める。

(財務)

第10条 協議会の運営に必要な経費は、構成市が負担する。

- 2 協議会の会計年度は、地方公共団体の会計年度による。
- 3 会長は、毎会計年度予算を調製し、会議の承認を得なければならない。
- 4 協議会の出納は、会長が行う。
- 5 会長は、毎会計年度終了後に決算を調製し、監査に付した後、会議に報告しなければならない。
- 6 前各項に定めるもののほか、協議会の財務について必要な事項は、会議で定める。

(監査)

第11条 協議会の出納の監査は、足利市、備前市及び日田市の会計管理者が行う。

(協議会解散の場合の措置)

第12条 協議会が解散した場合においては、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長がこれを決算する。

(補則)

第13条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この規約は、平成24年11月18日から施行する。

付 則

この規約は、平成25年5月21日から施行する。

付 則

この規約は、平成27年5月31日から施行する。

付 則

この規約は、平成29年5月28日から施行する。

別表第 1 (第 3 条関係)

区分		委員
構成市の教育委員会教育長		水戸市教育委員会教育長 足利市教育委員会教育長 備前市教育委員会教育長 日田市教育委員会教育長
学識経験者	経済界	水戸商工会議所会頭 足利商工会議所会頭 備前商工会議所会頭 日田商工会議所会頭
	専門家	水戸市世界遺産登録検討専門委員のうちから、水戸市長が指名するもの 足利市世界遺産検討会議メンバーのうちから、足利市長が指名するもの 旧閑谷学校世界遺産登録検討専門委員のうちから、備前市長が指名するもの 日田市世界遺産登録検討委員会委員のうちから、日田市長が指名するもの
	県職員	茨城県教育庁総務企画部文化課長 栃木県教育委員会事務局文化財課長 岡山県教育庁文化財課長 大分県教育庁文化課長
	市民団体	教育遺産関係団体の代表のうちから、水戸市長、足利市長、備前市長及び日田市長がそれぞれ指名するもの

別表第 2 (第 7 条関係)

部会員
水戸市世界遺産登録検討専門委員のうちから、水戸市長が指名するもの 足利市世界遺産検討会議メンバーのうちから、足利市長が指名するもの 旧閑谷学校世界遺産登録検討専門委員のうちから、備前市長が指名するもの 日田市世界遺産登録検討委員会委員のうちから、日田市長が指名するもの

別表第 3 (第 8 条関係)

幹事長	副幹事長	幹事
水戸市教育委員会事務局教育部長	足利市教育委員会事務局教育次長 備前市市長室長 日田市教育庁教育次長	水戸市教育委員会事務局教育部歴史文化財課長 足利市教育委員会事務局文化課長 備前市市長室シディセールス推進課長 日田市教育庁世界遺産推進室長

○協議会の組織（第3条関係）

区 分		役 職 等	氏 名
会長		水戸市長	高 橋 靖
副会長		足利市長	和 泉 聡
		備前市長	田 原 隆 雄
		日田市長	原 田 啓 介
委員	構成市の教育委員会教育長	水戸市教育委員会教育長	本 多 清 峰
		足利市教育委員会教育長	若 井 祐 平
		備前市教育委員会教育長	杉 浦 俊太郎
		日田市教育委員会教育長	三 苫 眞治郎
	経 済 界	水戸商工会議所会頭	大久保 博 之
		足利商工会議所会頭	早 川 慶治郎
		備前商工会議所会頭	寺 尾 俊 郎
		日田商工会議所会頭	十 時 康 裕
	専 門 家	水戸市世界遺産登録検討専門委員のうちから、水戸市長が指名するもの	日 高 健一郎
		足利市世界遺産検討会議メンバーのうちから、足利市長が指名するもの	橋 本 昭 彦
		旧関谷学校世界遺産登録検討専門委員のうちから、備前市長が指名するもの	荒 木 勝
		日田市世界遺産登録検討委員会委員のうちから、日田市長が指名するもの	豊 田 寛 三
	県 職 員	茨城県教育庁総務企画部文化課長	入 野 浩 美
		栃木県教育委員会事務局文化財課長	平 野 裕
		岡山県教育庁文化財課長	小 宮 山 晃
		大分県教育庁文化課長	佐 藤 晃 洋
	学 識 経 験 者		

○専門部会の組織（第7条関係）

部会員	氏 名（各市五十音順）	
水戸市世界遺産登録検討 専門委員のうちから、水 戸市長が指名するもの	大 石 学	岡 田 保 良
	五 味 文 彦	鈴 木 暎 一
	日 高 健一郎	藤 井 恵 介
足利市世界遺産検討会議 メンバーのうちから、足 利市長が指名するもの	池 田 雅 則	市 橋 一 郎
	長 澤 孝 三	橋 本 昭 彦
	増 山 正 明	—
旧閑谷学校世界遺産登録 検討専門委員のうちか ら、備前市長が指名する もの	荒 木 勝	江 面 嗣 人
	三 宅 正 浩	—
	—	—
日田市世界遺産登録検討 委員会委員のうちから、 日田市長が指名するもの	吾 妻 重 二	江 面 嗣 人
	後 藤 宗 俊	鈴 木 理 恵
	豊 田 寛 三	—

○専門部会の担当事項及び部会員の構成

担当事項	構 成	
専門部会 A（登録推進戦 略）	日 高 健一郎（水戸市）	五 味 文 彦（水戸市）
	岡 田 保 良（水戸市）	長 澤 孝 三（足利市）
	荒 木 勝（備前市）	後 藤 宗 俊（日田市）
専門部会 B（国内外の教育 遺産の評価）	鈴 木 暎 一（水戸市）	大 石 学（水戸市）
	橋 本 昭 彦（足利市）	池 田 雅 則（足利市）
	三 宅 正 浩（備前市）	鈴 木 理 恵（日田市）
	吾 妻 重 二（日田市）	—
専門部会 C（保存管理方 策）	藤 井 恵 介（水戸市）	市 橋 一 郎（足利市）
	増 山 正 明（足利市）	江面嗣人（備前市・日田市）
	豊 田 寛 三（日田市）	—